

<2021年5月13日発表>

『(仮称)新福岡ビル』 「DBJ Green Building 認証」のプラン認証 最高位ランクを取得しました！

- 西日本鉄道(株)が開発している大型複合ビル『(仮称)新福岡ビル』が、4月28日(水)に、「DBJ Green Building 認証」のプラン認証において九州初となる最高位ランク「5つ星」を取得いたしました。
- 「DBJ Green Building 認証」は、株式会社日本政策投資銀行が、環境・社会への配慮がなされた不動産(GreenBuilding)を支援するために創設した認証制度です。環境性能のみならず、テナントや地域との連携、耐震性能なども含めて総合的に評価し、優れている物件に対して、5段階のランクで認証を付与するものです。竣工後の認証取得が一般的ですが、この度のプラン認証では、竣工前の開発計画をもとに評価・認証を受けております。
- 当ビルは、外部環境の変化に対応するため、感染症対応・BCP対応の強化、環境負荷低減、ユニバーサルデザインの推進などの計画変更^{※1}を2020年11月に行いました。今回プラン認証を受けることで、当ビルが環境・社会へ配慮したハイスペックなビルであることを客観的に評価していただき、外資系企業を含めた環境意識の高いテナント誘致につなげていきたいと考えております。
- この度のプラン認証では、様々な評価項目の中で、以下の3点が特に高く評価されております。
 - ①省エネ性能・省資源性能が充実している点
 - ②利用者の利便性・快適性・健康性を高めている点
 - ③優れた防災性能を有している点
- 今後は国内最高水準のビルを目指すだけでなく、国際的にも高水準である大型複合ビルとして、国際的環境性能評価「LEED^{※2} 認証」の取得を目指し、ESG・SDGsの推進と国際金融都市へ寄与する外資系企業の誘致を進めてまいります。
- 当社では、社会とともにサステナブルに成長する企業グループであり続けるために、当プロジェクトを通して、“修正”第15次中期経営計画の重点戦略として掲げている「持続可能で活力あるまちづくりの推進」を着実に実行してまいります。

※1・・・(参考)2020年11月12日発表

「福ビル街区建替プロジェクト」「感染症対応シティ」に向けた安全・安心なビルへ計画変更
～国内最高水準の大型複合ビルへ～ (http://www.nishitetsu.co.jp/release/2020/20_069.pdf)

※2・・・Leadership in Energy and Environmental Design の略称。米国グリーンビルディング協会が開発、運用を行っている環境性能評価システム。省エネと環境に配慮した建物や敷地利用について評価を行うもの。



DBJ Green Building
2020 Plan 

【GB プラン認証ロゴ】



■「DBJ Green Building 認証」の取得について

【物件名】(仮称)新福岡ビル

【認証取得日】2021年4月28日

【認証種別】プラン認証付き新規認証

※今回取得したプラン認証は建物竣工前に開発計画を基に評価を受けるものであり、本建物竣工後は新規認証を取得予定です。

【認証内容】最高位ランク「5つ星」として、『国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされた建物』との評価を受けております。

【認証理由】①省エネ性能・省資源性能の充実

<省エネ性能>

CO2濃度連動による空調制御、Low-Eガラス及びダブルスキンの採用、外壁サッシによる日射遮蔽等

<省資源性能>

節水型水栓及び節水型トイレの設置、雨水・中水利用等

②利用者の利便性・快適性・健康性の向上

<利便性>

EV車用充電スペースの設置等

<快適性>

3,000mmのオフィスフロア天井高の確保、オフィスワーカー向けのシャワー室等

<健康性>

フィットネスジムでの健康サポートの提供等

③優れた防災性能

デュアルフェューエル非常用発電機の設置、3回線受電の採用、

洪水浸水に対する防潮板の設置、帰宅困難者に対する備蓄の配備等

(参考) 開発コンセプト

『創造交差点 meets different ideas』

天神に「創造交差点」をつくろう。
新しい福ビルは、訪れる人々を常にワクワク・ドキドキさせる
新しい価値を生み出し続ける場所にしよう。

<目指していく創造交差点の方向性>

「アジアと福岡・九州の創造交差点」

アジアゲートウェイ、九州一の商業エリアの特徴を活かして、ヒト、モノ、情報が交じり合う

「働きと暮らしの創造交差点」

職住近接のコンパクトシティの特徴を活かして、ヒト、モノ、情報が交じり合う



常に新しいビジネスと文化を生み出している



福岡天神を「来街者とワーカーが自ら主体となって創造と文化を楽しむまち」に

(参考) スケジュール(予定)

【新築工事着工】2022年1月

【竣工】2024年12月

【オープン】2024年度内

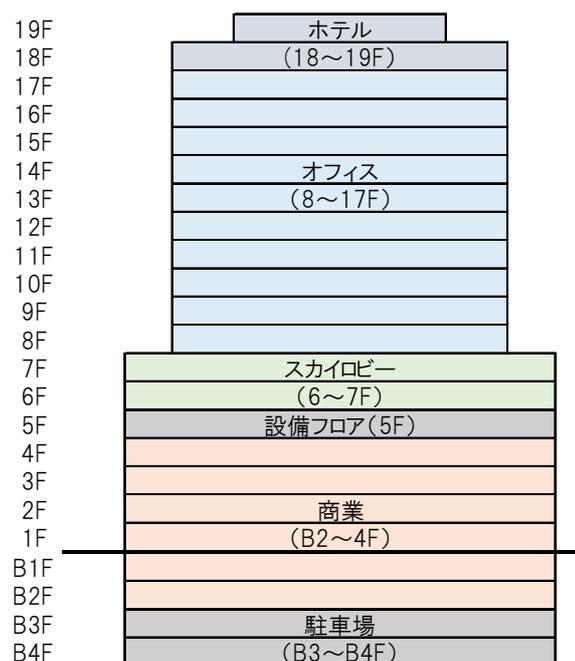
【参考】建物概要

- 【事業名称】 (仮称)天神一丁目 11 番街区開発プロジェクト
- 【所在地】 福岡市中央区天神一丁目 11 番
- 【敷地面積】 約 8,600 m²(約 2,600 坪)
- 【延床面積】 約 145,000 m²(約 44,000 坪)
- 【階数】 地上 19 階、塔屋 1 階、地下 4 階
- 【建物高さ】 約 96m
- 【設計者】 基本設計 株式会社日建設計
実施設計 鹿島建設株式会社
- 【外装デザイン】 Kohn Pedersen Fox Associates(KPF)
※スカイロビー、オフィス共用部の内装デザインも担当
- 【用途】 商業、オフィス、ホテル、カンファレンス 他

用途別の賃貸可能面積(室数)

オフィス	約 49,000 m ² (約 15,000 坪)
【基準階面積】	約 4,600 m ² (約 1,400 坪)
商業	約 16,000 m ² (約 5,000 坪)
ホテル	約 40 室
参考：延床面積	約 145,000 m ² (約 44,000 坪)

フロア構成イメージ



(参考) SDGsへの貢献

当社では、本リリースの取り組みを通して、以下の SDGs の目標に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで